

# 木のかし

第 53 号

2014 年 10 月号

発行 聖ヨハネ会高齢福祉部門  
広報委員会

〒184-0005  
東京都小金井市桜町1-2-24  
電話 042-381-1234

## 『ホームとセンター近況… 財務改善は何のためか』

桜町聖ヨハネホーム  
園長 藤井 律治

ここ数年、ヨハネホームやセンターでは、主要サービスが財務的に厳しい状況にある。他方、介護の現場では、心をこめて高齢者に向き合う職員の姿があり、ご利用者やご家族から多くの感謝と応援の言葉をいただいている。これまで実践してきた“愛の心”をもつサービスを守るために、財務改善が達成される必要がある。財務改善の取組みは、この4月から始まり早期改善を目標に、S r. 相松特任施設長を中心とし法人本部の全面的な協力のもと2つの財務改善プロジェクト会議を発足させ進めてきている。基本方針は、入所・在宅サービスとも受入・利用率を上限にあげるとともに支出削減を

図ることである。創設以来約30年、地域の方々の信頼を得ることに力を注いできたが、組織強化や経営について、改善のため



ヨハネ祭のにぎわい

に、今一つ一つ、山を越えていく状況にある。一般職員や主任・副主任層の努力のいかにもあり、ホームもセンターも8月頃から利用率は目標に到達しつつある。何のための財務改善か…ヨハネ会の理念を継続させる為である。8月9日にこの1年に帰天されたご利用者の慰霊の追悼ミサをご家族と職員で行った。また8月14日は、故ムニ神父様、8月17日は、故戸塚神父様の命日を迎えた。思うことは、ヨハネ会がやはり愛の実践を継続するため努力しなければならないことであった。厳しい中にもイエス様のみ旨のために希望を持ち皆で働いていきたい。

## 現代の課題（心に愛を育くむ）

高齢福祉部門顧問 S r 相松 幸子

本会の創立の理念とする愛の精神「隣人愛、相互愛」は、神の掟として私たちに与えられた特別なメッセージで、世の終わりまで続くイエスの教えです。いつくしみ深い神の愛に基礎を置いた理念のもとに、高齢者介護福祉の場で、一人ひとりが愛され大切にされていることが感じられるようなケアを目指し、老いても人格的尊厳のある「存在の価値」を尊重します。スタッフは各自、心に愛を育みながら人生を豊かにしていくことが大事ではないかと思えます。当ホームの高齢者ケアを支える内面的価値のうち最も本質的なものは、他者への思いやりの心です。ご利用者の人生の最終段階に向けて各スタッフは、優しく温かく賢明なケアの実践に励み、惜しみなく仕える心あるケアの場は、スタッフのぬくもりのある心を培う場なのです。星の王子さまが、権力より、学識より、お金より一番大切な愛に気づくこと・・・と記しています。

人間のぬくもりと人を思いやる優しい「心」を失いつつある現代にあって、心に愛を育くむことこそ学び続ける課題ではないかと思えます。



# 敬老会

# 聖ヨハネ会

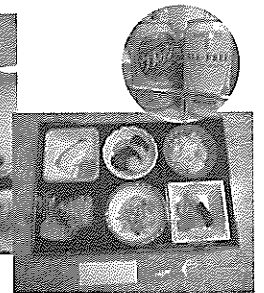
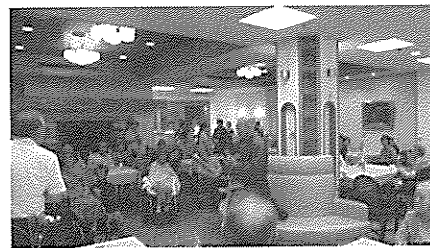
聖ヨハネ会高齢福祉部門では、各施設ごとに、高齢者福祉施設ならではの季節感あふれる行事など、ご家庭とは一味違った楽しい催し物が行われております。

〈桜町センター〉



〈本町センター〉

〈ヨハネホーム〉



## 桜町高齢者在宅サービスセンター

笑顔の溢れる桜町センターの活動の一部をご案内します。  
お問い合わせもお気軽にどうぞ。 ☎ 042-381-0006



### ◎一般型デイサービス

桜町デイサービスは体操やリハビリに力を入れて取り組んでいます。継続は効果に繋がります。億劫に感じず続けるコツは・・・  
「皆で楽しく」行うこと！笑顔の絶えない様子を見に来て下さい！



### ◎認知症対応型デイサービス

これは何の写真だと思いますか？  
答えは・・・「茶摘」です。  
この後、皆で茶揉みをして美味しく頂きました。  
「楽しい／嬉しい」気持ちを感じて頂ける活動が沢山あります。  
見学もいつでもご相談下さい☆



### ◎桜町センター配食サービス

月～土の昼・夕に手作りの食事を手渡しでお届けします。  
美味しさはもちろん、安否確認にも重点を置き、必要な場合にはご家族様やケアマネージャーとも連携を図ります。1食でも気軽にご相談下さい。

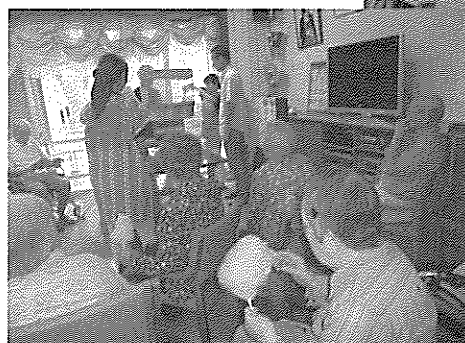
# 高齢者福祉事業

## 納涼祭

〈本町センター〉



〈桜町センター〉



### ヨハネホーム“納涼祭”

しんあい保育園の園児さんの“おみこしわっしょい”に始まり職員とご利用者の皆さまの盆踊り、綿菓子、かき氷の屋台も出てにぎやかな納涼の一日。緑中学校の生徒さんも、着付けのボランティアさんも助っ人にきてくださいました。

## 本町高齢者在宅サービスセンター

本町センターはご利用者様、ご家族様、ケアマネジャー様から使い勝手が良く頼りにされるセンターとなれるように努めているところです。以下はその一部です。興味を持たれた方は遠慮なくお問合せください。 ☎ 042-388-8011



### ◎さくらんぼ工房

対象：認知症や虚弱などで大人数のグループ活動への参加が困難な方

内容：専門職が連携しご本人の“できること”“やりたいこと”探しをします。少人数のグループ活動で「目配り・気配り・心配り」を実現し、安心できる居場所づくりを目指します。



### ◎認知症（予防）プログラム

対象：要支援1～要介護5

内容：認知レベルを問わず誰もが楽しめる音楽療法やコピックアート、頭の体操など。ご利用者の状態変化に合わせて参加できる認知症（予防）プログラムを用意し、センター全体で高齢期の不安を支えます。



### ◎いざというときのサポート

対象：単身世帯・高齢者世帯の方を中心に

内容：体調不良や急変時の受診付添対応はもちろんのこと緊急配食、時間外見守りサービスも実施しています。介護力が不足しがちな方も安心して老いを過ごすよう支援いたします。

「家族会 茶話会」

生活相談部主任 三ヶ部女久美

ヨハネホームの根幹をなす価値観、命に対するとらえ方を、職員ひとりひとりが理解し、それに基づいて日々の仕事に従事するようにと願いをこめてシスター相松が毎月の職員会議でミニ講話をしています。いわばホームの魂の話を、ご利用者の入所によりヨハネに集ったご家族にも分かち合わせていただきたく、今年は初めての試みとして家族会茶話会を行っています。一番親しいひとに認知症状が進んできたときに戸惑ったり、以前のような愛情の抱き方ができないと自分を責めてしまいそうな時、その思いをもっとも身近に共有してくれるのは、同じ時を過ごしている他の家族の方だったりします。不定期の土曜日のお昼前、リリーで肩を寄せ合ってコーヒーをいただきながらシスター相松のお話の後、ご家族の皆様とも分かち合いのひとときを持っています。どうぞ気楽にお立ち寄りください。



家族会総会にて

園芸療法 シソゼリー作り

リハビリテーションの一環として屋上で園芸療法を実施しています。屋上のプランターにまいた赤シソを収穫し、栄養部がシソを煮詰めてシソゼリーにしました。とてもきれいな出来上がりで、デザートバイキングやおやつでおいしくいただきました。



今後の予定

ヨハネホーム

- 10月12日(日) ヨハネ祭
- 10月26日(日) 衣類販売会
- 11月 3日(月) 文化の日 音楽サークル発表会
- 12月25日(木) クリスマス会

桜町センター

- 11月 文化祭/介護の日(市民交流センター)
- 12月 クリスマス会
- 1月 新年会
- 2月 節分

本町センター

- 10月下旬 紅葉散歩
- 11月 文化祭
- 11月24日(月) らら・まりあ様コンサート
- 12月 クリスマス会
- ※毎月第一土曜日 認知症高齢者を支える介護者の集い
- ※11/3 11/24は両センターともに祝日営業日です。



祝日オープンのお知らせ



桜町・本町両デイサービスでは今年度より祝日の稼働を始めました。まだ一部の祝日のみ稼働ではありますが、ご利用者様の生活のリズムの安定や介護者の方の休息をお手伝いできればと考えています。祝日利用を是非ご利用ください!(営業日については各センターまでお問い合わせください)

【編集後記】



木々の葉も少しずつ色づき始めて、高い空にうろこ雲が見られる時季となりました。秋の美しさを感じると同時に、自然の怖さを感じるニュースも多く聞かれます。日頃の災害意識を改めて振り返りつつ、命を落とされた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。(委員S.N)